

基本施策3	暮らしを支える安心快適なまちづくり
目標3	自分たちの安全は自分たちで守れるまちをつくる【安全】
基本戦略5	災害に強いまちをつくる

事務事業評価(1次評価)結果表

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図							今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
0500600	自主防災組織及び自主防災組織を立ち上げようとする市民	災害時に備えた組織、制度を整備する。							結成数の伸び悩みが深刻であり、その対策が必要である。また、結成はしているものの、実質的には活動を行っていない自主防災組織も見受けられる。実働防災組織を育成するとともに、防災組織と共調することで、市民各々の防災意識を向上させ、災害に強いまちづくりを目指す。	住民の防災意識の向上を図るため、防災訓練を実施するとともに、自主防災組織の育成・結成に対して支援を行い、本来の目的である自助の意識高揚が図れるような取り組みに努める。	重点的に継続する
事業名											
防災支援事業 (自主防災活動)	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
	自主防災組織の組織率	%	70	61.5							
	防災訓練実施回数	回	2	2	事業費	4,670	524				
	防災訓練参加者数	人	1500	2729	特定財源	3,000	0				
所管課					一般財源	1,670	524				
総務課											
	数値化できない成果										
0500601	市民	災害時に備えた組織、制度を整備する。							防災会議については、制度の変更・組織改編等により随時修正し、会議を開催すべきであるが、開催出来ていないのが現状であるので、定期的な開催を計画する必要がある。作成しているハザードマップの有効な活用方法を検討する必要がある。	作成している、洪水ハザードマップ及び地震ハザードマップの配布により、市民の防災意識高揚を図るよう努める。	継続する
事業名											
防災支援事業 (地域防災計画)	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
					事業費	7,556	17				
					特定財源	5,000	0				
所管課					一般財源	2,556	17				
総務課											
	数値化できない成果										
0500700	消防団	円滑な消防団活動の支援する							現状の火災現場を想定した、方面隊ごとの訓練を実施することで、継続的な消防団員の資質向上を図る必要がある。なお、消防団員の資質向上や予防活動を継続的に実施しても、火災発生件数の減少には繋がっておらず、大川広域消防本部とのさらなる連携による火災予防に努める必要がある。	消防団員の資質向上、また新入団員の確保に努め、消防団員の訓練の充実を図り、災害発生時に的確な対応ができるように努める。	継続する
事業名											
消防団支援事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
	火災出動数	回	10	18							
	火災予防パレード	地区	5	5	事業費	654,585	660,961				
	幹部会	回	5	5	特定財源	130	1,356				
所管課	訓練(全体)	回	2	2	一般財源	654,455	662,317				
総務課	訓練(方面隊)	回	25	5							
	数値化できない成果										

事務事業評価(1次評価)結果表

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性			
0500800	市民	市民の安全な生活を保持する。						消防団施設及び設備の定期点検の実施を徹底させ、善良な施設の維持管理に努める必要がある。 消防自動車及び設備の点検、また消防屯所の適正な維持管理を行うなど、善良な施設管理に努める。	消防自動車及び設備の点検、また消防屯所の適正な維持管理を行うなど、善良な施設管理に努める。	継続する			
事業名													
消防施設整備事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績						
	消防車・機械器具点検	回	456	456		事業費	11,220				10,645		
					特定財源	0	0						
					一般財源	11,220	10,645						
所管課													
総務課	数値化できない成果												
0500900	市民	安全な生活の保持									台風の接近に事前の防災対策(土のうの製作方法)等の市民周知方法の検討が必要である。 関係部局と連携し、水浸地域の解消に向けた取り組みが必要である。 全庁的な防災訓練などを通して、職員の防災に対する知識等の向上を図る必要がある。	全庁的な防災訓練などを通して、職員の防災に対する知識等の向上を図り、事前の防災対策及び水害時の適正な職員配備や資機材の迅速な手配など、被害の軽減に努める。	継続する
事業名													
水防活動支援事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績						
	水防協議会の開催	回	0	0		事業費	1,951	7,731					
	水防訓練	回	1	1	特定財源	0	0						
					一般財源	1,951	7,731						
所管課													
総務課	数値化できない成果												
0600200	消防団	消防施設の充実						老朽化の激しい消防車については、計画的に更新する必要がある。 また、消防自動車や可搬ポンプの更新にあたっては、環境にやさしいエンジンを搭載した機種を採用する必要がある。	消防自動車の計画的な更新に努め、火災等の災害に適切迅速な対応をする。	継続する			
事業名													
消防自動車購入事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績						
	消防自動車購入	台	2	3		事業費	17,744				16,226		
					特定財源	17,100	15,500						
					一般財源	644	726						
所管課													
総務課	数値化できない成果												

事務事業評価(1次評価)結果表

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図							今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
0600300	消防施設	消防水利の充実を図る							消防水利不足地区の調査を実施し、計画的な消火栓の設置が必要である。老朽化した設備等の計画的な交換が必要である。 市の管理する消火栓等の消防水利台帳の充実(地図情報)を図り、適正な維持管理に努める必要がある。	消防水利が不足している地区に計画的な消火栓整備を行うこと伴に、消火栓格納箱が設置されていない箇所については、順次設置するように努める。	継続する
事業名											
消火栓整備事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)						
	消火栓改良工事数	基	14	12		計画	実績				
	消火栓新設工事数	基	2	2	事業費	10,645	6,466				
	ホース格納庫購入数	個	10	10	特定財源	3,150	510				
所管課	開閉ハンドル購入数	本	20	20	一般財源	7,495	5,956				
総務課	管鎗数	本	20	20							
	数値化できない成果										
0804200	操法大会に出場する消防団員	操法大会に出場するための訓練を実施することによって、消防団員の技術の向上を図る。									
事業名											
消防操法訓練事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)						
	操法大会出場訓練参加延べ人数	人	800	1295		計画	実績				
					事業費	3,386	3,215				
					特定財源	0	0				
所管課					一般財源	3,386	3,215				
総務課											
	数値化できない成果										
0529800	流域の市民及び河川愛護団体	護岸修繕工事、河床整備工事等を行い、ポンプ場の適正な管理を図り災害の発生を防止する。また、河川愛護活動を活発にし、河川環境美化を図る。							老朽化している雨水排水施設の整備計画の策定が必要である。また、市河川の維持修繕を計画的に進める必要がある。	各雨水排水ポンプ施設の老朽化に伴い、早期修繕計画を策定し、長寿命化を図っていききたい。	継続する
事業名											
河川管理事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)						
						計画	実績				
					事業費	44,361	41,140				
					特定財源	471	474				
所管課					一般財源	43,890	40,666				
建設課											
	数値化できない成果										

事務事業評価(1次評価)結果表

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図							今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
0529900	港湾利用者	恒常的な港湾施設の管理により、安全性や美観を保ち親しみやすい環境を維持する。また、地元やボランティア団体と協力し海岸線の清掃美化に努める。							港湾施設使用料収納率100%を目指す。	県港湾施設の使用料の未納者の対応については、平成23年度からは県が行う予定であるので、未申請者等に申請を促す。	継続する
事業名		指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
港湾管理事業	港湾施設使用料収納率	%	100	94							
					事業費	8,488	7,145				
					特定財源	8,488	7,145				
所管課					一般財源	0	0				
建設課	数値化できない成果										
事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図							今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
0500602	市民	災害時に備えた組織、制度を整備する。							初動体制については、職員数の削減に伴い避難所や現場確認等の対応をする職員確保が益々困難になる。また、食料以外の備蓄品の確保及び避難所でのプライバシー確保のための資機材等の整備が必要である。全庁的な防災訓練などを通して、職員の防災に対する知識等の向上を図る必要がある。	防災無線の使用方法及び適切な管理の指導を実施。また、非常食料等の計画的な備蓄を行うなど、被災時の混乱を最小限にとどめる対策を講じる。	重点的に継続する
事業名		指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
防災支援事業(初動・支援体制)											
					事業費	13,311	14,375				
					特定財源	0	0				
所管課					一般財源	13,311	14,375				
総務課	数値化できない成果										
事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図							今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
0503900	CATVに加入する市民	多様な地域行政情報を多くの市民に提供する。							今年度中にコミュニティーチャンネルの制作がHD化されるため、平成16年の災害放送の反省点をふまえ、先進的な取り組みをしているケーブルテレビ局を参考に、新しい機材に対応した災害時のマニュアル等の作成及びシュミレーションを実施する必要がある。	災害等緊急時におけるCATV、データ放送の活用は重要な情報提供の手段であり、関係部署とも連携をとり、例えば防災訓練にあわせ放送の実施を行う等機会をとらえて活用を検討したい。	継続する
事業名		指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
CATV番組放送事業(災害速報)	職員研修回数	回	1	0							
					事業費	0	0				
					特定財源	0	0				
所管課					一般財源	0	0				
地域情報課	数値化できない成果										

事務事業評価(1次評価)結果表

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
0504200	音声告知機器を設置する市民	適正な受信機器の管理運用を行い多様な地域行政情報を多くの市民に提供する						音声告知放送システムサーバの2重化とコスト削減をするため、SIPサーバを更新する。 これにより、保守料の削減やUPSバッテリー交換の減少が見込めることと、老朽化に伴う音声告知システム障害を未然に防ぐことができる。	音声告知放送システムは、ここ数年で端末機の耐用年数を迎え、ますます故障等による費用が増大することが予測される。継続か代替、または廃止かの判断が迫られるなかで、早いうちの方針を打ち出す必要がある。	見直し(目的・手法・効率性)をする
事業名										
音声告知管理事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
	設置率	%	73	71	計画	実績				
					事業費	10,188	10,734			
					特定財源	10,188	10,734			
所管課					一般財源	0	0			
地域情報課										
	数値化できない成果									
0900800	市民	防災行政無線(同報系)の屋外拡声子局を増設することにより、災害発生時等の地域住民への情報伝達をより確かなものとする。						防災行政無線の難聴地域解消のため、地元要望等を考慮し、コスト削減に努めながら計画的な整備が必要となる。	防災行政無線の難聴地域解消のため、地元要望等を考慮し、補助金等などの財源を検討しながら計画的な整備に努めたい。	完了する
事業名										
防災行政無線屋外拡声器整備事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
	防災行政無線(同報系)拡声子局増設	基	5	5	計画	実績				
					事業費	30,000	28,193			
					特定財源	30,000	28,193			
所管課					一般財源	0	0			
総務課										
	数値化できない成果									
0511900	市民	災害時の安全確保ができるように準備を進める。						各団体による救援活動をスムーズにするため、適切な資料の提供が要求される中、個人情報の提供について、担当部局との協議やシステム(データ)の活用について検討する必要がある。	災害時における健康福祉部関係各課の職員配備を迅速にするとともに、避難所の役割を周知徹底する。また、民生委員・児童員との連携を図り対応することにおいては、正確な情報提供方法について検討を図る。	継続する
事業名										
災害救助事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
					計画	実績				
					事業費	0	0			
					特定財源	0	0			
所管課					一般財源	0	0			
福祉総務課										
	数値化できない成果	ハザードマップの利用等により、災害時により適確な避難行動が取れるよう研修会参加・備蓄品の保管管理等により対応している。								

事務事業評価(1次評価)結果表

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図							今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
0601800	市道を利用する住民及び河川流域の住民	前山地区に災害復旧工事などの公共工事により発生した建設残土の処分場を整備する。							公共土木工事等の減少に伴い、建設残土処分場に搬入される残土も当初の予定土量から大幅に減少している。今後は、大規模な公共工事に期待するほか、全体計画を見直す必要がある。	収入を確保するために、工事費等のコスト削減を図っていきたい。	継続する
事業名											
建設残土処分場事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
	使用料の収納率	%	100	100							
	受入土量	m ³	17000	24000	事業費	18,890	20,233				
所管課					特定財源	18,890	20,233				
建設課					一般財源	0	0				
	数値化できない成果										
0901900	市道利用者及び河川流域の住民	被災箇所を復旧し、安全で快適な河川・道路を確保する。							道路新設改良事業及び維持管理事業において、災害に強い河川・道路造りが必要である。	災害に強い道路・河川を目指したい。	重点的に継続する
事業名											
河川・道路橋りょう施設災害復旧事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
						事業費	0	35,903			
所管課					特定財源	0	14,771				
建設課					一般財源	0	21,132				
	数値化できない成果										
0902300	農地土地改良施設の受益者	農地・農業用施設の災害復旧事業に要する費用につき実施・補助を行い、もって農林水産業の維持を図り、あわせてその経営の安定に寄与する。							災害復旧事業については、起こってしまったことは仕方ないことから、速やかに手順に従って応急対策⇒査定設計書作成⇒災害査定⇒工事着手⇒工事完了を期間内に処理することが大事であり、そのためには職員の技術に対する能力アップが必要であることから、研修などを通じて、能力向上を図っていく。	継続する	
事業名											
農地・農業用施設災害復旧事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績				
						事業費	0	49,120			
所管課					特定財源	0	40,167				
土地改良課					一般財源	0	8,953				
	数値化できない成果										